



# 校長通信

令和5年度14号 令和5年8月28日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

## 《2学期スタート！》

1か月あまりの夏季休業を無事終え、8月25日、2学期の始業式を実施しました。久しぶりに全校生徒が集まった体育館は、にぎやかで活気にみちた雰囲気になりました。大きな事故もなく、無事、2学期をスタートできることを本当にうれしく思います。

2学期は、体育大会、文化祭、持久走大会など、行事がたくさんあります。日々の通常授業における学習とともに、行事を通して大きく飛躍してほしいと期待しています。

保護者の皆様、2学期もよろしくお祈りいたします。

## 《吹奏楽部 和歌山県吹奏楽コンクールで銀賞受賞！》

8月5日（土）和歌山県民文化会館にて、第59回和歌山県吹奏楽コンクールが開催され、本校吹奏楽部が中学生小編成部門に出場し、見事、銀賞を受賞しました。夏休み中、学校で吹奏楽部が練習している音が職員室や校長室まで聞こえてきていました。毎日、本当にがんばって練習していました。その甲斐あって、本番、音響設備の整った本格的な大ホールで、息の合った、迫力ある演奏が響き渡りました。すばらしい演奏で、本当に感動しました。吹奏楽部のみなさん、お疲れ様でした。



## 《中体連近畿大会で入賞！》

8月6日、和歌山県立体育館で近畿中学校総合体育大会卓球競技が開催され、和歌山県代表で男子シングルスに出場した本校生徒（3年生）が、第5位に入賞しました。

また、6・7日、紀三井寺公園陸上競技場で開催された陸上競技で、本校2年生女子が100メートル走で2位に入賞しました。近畿大会と言えば、各府県の代表選手が出場するたいへんレベルの高い大会です。その中で入賞するのは容易ではないことです。入賞した選手、おめでとう！そして、今回入賞を逃しましたが、近畿大会に出場した柔道の選手（男子3年生、女子1年生）、陸上競技男子3年生、女子3年生（いずれも走り高跳び）も、健闘してくれました。お疲れさまでした。

## 《和歌山県で近畿大会開催！》

今年度、中体連近畿大会の当番県が和歌山県ということで、県内で18競技の大会が開催されました。大会準備、運営、審判等、本校からも多くの職員が役員で参加し、例年より忙しい夏季休業となりました。わたしも剣道の競技部長として、2日間、白浜町総合体育館で運営に携わりました。

近畿大会に出場できる選手は、全体の競技選手の中でも、ごく一握り。その中で入賞となると更に、限られた選手となります。今回、剣道の競技部長として、優勝校に優勝盾を授与しましたが、男子団体優勝盾に装着されたたくさんのリボンの中に、私の忘れられない思い出が残っていました。昭和53年度優勝和歌山市立日進中学校と記されたリボンです。今から45年も前のリボンなので変色していました。この時、私は日進中学校2年生で、残念ながら正選手になれませんでした。選手に選ばれず、悔しい思いをしながら試合を応援していたことを思い出しました。今となれば、良き思い出です。

和歌山での近畿大会が、今回出場したすべての選手の心に残る大会になってくれたらと願っています。